セコムパスポート for Web SR3.0 の自己署名証明書の確認方法及び登録方法について

セコムパスポート for Web SR3.0 の自己署名証明書について

政府認証基盤(GPKI)の更改に伴い,登記・供託オンライン申請システム(以下「本システム」という。)の暗号化通信に用いる証明書を,政府共用認証局(アプリケーション認証局2)が発行する証明書からセコムパスポート for Web SR3.0が発行する証明書に変更します。本システムの暗号化通信に用いる証明書の変更後は,ご利用の端末において,セコムパスポート for Web SR3.0の自己署名証明書がブラウザに登録されている必要があるため,事前に登録されているか確認の上,登録されてい

(1) セコムパスポート for Web SR3.0の自己署名証明書の確認方法

セコムパスポート for Web SR3.0の自己署名証明書の確認方法については、以下のとおりです。

(ア) WWW ブラウザ(Microsoft Internet Explorer)を起動します。

※ Microsoft Internet Explorer は、Microsoft
 Corporation の登録商標です。

(Windows 7 の場合)

デスクトップ上に存在する Internet Explorerのアイコンをダブルクリックします。

又は,「すべてのプログラム」を選択し, 「Internet Explorer」をクリックします。





(Windows 8.1 の場合)

タスクバー上に存在する Internet Explorer のアイコンをクリックします。



又は、「Internet Explorer」パネルをクリック します。開いた画面の右下から「ページツー ル」を選択し、「デスクトップで表示」をクリック します。





(Windows 10 の場合) 「スタート」メニューを開き,「すべてのアプ リ」を選択して,「Windows アクセサリ」配下に ある「Internet Explorer」をクリックします。



(イ) 起動したInternet Explorerの「ツール」メニューの「インターネットオプション(0)」をクリックします。

(ウ)「インターネットオプション」画面が表示されますので、「コンテンツ」タブを選択し、証明書項目の「証明書(C)」をクリックします。



	インターネット オブション
全般	セキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
ファミリ- 証明書	- セーフティ 閲覧できるインターネットのコンテンツを指 定します。
8	 暗号化された接続と識別のための証明書を設定します。 SSL 状態のクリア(S) 証明書(C) 発行元(B) ンプリート
74-6	オートコンプリートによって、Web ページで前回 入力した内容を、入力中に補完できます。
1	 フィードと Web スライスは、Web サイトの更新 されたコンテンツを Internet Explorer やその 他のプログラムで表示します。
	OK キャンセル 適用(点)

(エ)「証明書」画面が表示されますので、「信 頼されたルート証明機関」タブを選択します。

	証	明書		×
目的(N):	<রশ>			~
個人 ほかの人 中間	正明機関 信頼されたルート	証明機関(頼された発行元 信	頼されない発行元
発行先 AddTrust Extern. ApplicationC2 Certum CA Certum CA Copyright (c) 19. DemoOfficialSta. DigiCert Ciobal DigiCert Ciobal	発行者 AddTrust External ApplicationCA2 Root Baltimore CyberT Certum CA Class 3 Public Pri Copyright (c) 199 DemoOfficialStatu DigiCert Assured I DigiCert Global Ro DigiCert Mach Ace	有効期限 2020/0 2033/0 2025/0 2027/0 2028/0 1999/1 2017/0 2031/1 2031/1	フレンドリ名 The USERTru GPKI Applicat DigiCert Balti Certum VeriSign Class Microsoft Tim <なし> DigiCert DigiCert DigiCert	
インボート(1) エクスボ 証明書の目的	-ト(E) 削除(B)			詳細設定(<u>A</u>) 表示(<u>V</u>)
				閉じる(<u>C</u>)

 (オ) 証明書の一覧の中から、発行先、発行者 が「Security Communication RootCA2」、フレ ンドリ名が「SECOM Trust Systems Co Ltd.」
 となっている自己署名証明書を選択し、「表 示(V)」をクリックします。

(カ)新たに「証明書」の詳細画面が表示されま すので、「詳細」タブを選択します。

(キ) フィールド項目から「拇印」を選択する と,証明書の拇印が表示されますので,正し い値であることを確認します。

文字列が下記と同じであるか確認してくだ さい。

"5f 3b 8c f2 f8 10 b3 7d 78 b4 ce ec 19 19 c3 73 34 b9 c7 74"(40文字)

※ 大文字/小文字の区別はありません。

※ お使いのPCによりスペースが「:」(コロン)で表示される等の差が生じる場合があります。

		証明書	ŧ			×
目的(<u>N</u>):	<র্বগ্রে>					~
個人 ほかの人 中間	1証明機関 信頼され	いたいレート 証明	月機関 (言頼された発行元	信頼されない発行元	L
発行先 同 Official Status CA		発行者 Offici Secur	有効 201 203	フレンドリ名 <なし> Trustwave		^
Security Comm	unication RootCA2	Secur	202	SECOM Trust	Systems Co Ltd.	
Starfield Root C SwissSign Gold TDB CA TypeA	ertificate Autho CA - G2	Starfi Swiss TDB TDB	203 203 202 201	Starfield Root SwissSign くなし> くたし、	t Certificate Autho	*
インポート(1) エクスポート(E) 利除(S) 詳細設定(A) 証明書の目的						
2 - 11 - BOBL - 2 - 11 - 2 - 10 - 10 - 10 - 10 - 10 -						
					閉じる(⊆	.)

R	証明書	×
全般詳細 証明のパス		
表示(<u>s</u>): <すべて>	✓	
フィールド	値	^
「 バージョン	V3	
シリアル番号	00	
■ 著名アルコリスム ■ 異名 ハッシュ アルゴルブム	sha256K5A sha256	
国著名バッシュアルコリベム	Security Communication	
□ 有効期間の開始	2009年5月29日 14:00:39	
◎ 有効期間の終了	2029年5月29日 14:00:39	
サブジェクト	Security Communication	~
	プロパティの編集(E) ファイルにコピー	(<u>C</u>)
		ОК



(2) セコムパスポート for Web SR3.0 の自己署名証明書の登録方法

セコムパスポート for Web SR3.0の自己署名証明書を登録するには、以下の対応を実施して下さい。

「セコムトラストシステムズ株式会社」のホームページから自己署名証明書を取得する

「セコムトラストシステムズ株式会社」のホームページ(<u>https://repository.secomtrust.net/SC-Root2/</u>)から、自己署名証明書を取得することが可能です。「セコムトラストシステムズ株式会社」のホームページにある、Security Communication RootCA2 証明書(Security Communication RootCA2 Certificate(SCRoot2ca. cer))をダウンロードし、以下の登録操作を行ってください。

- (ア)「セコムトラストシステムズ株式会社」のホ
 ームページから取得した「自己署名証明書」
 ファイル(右のアイコンイメージになります。)
 をダブルクリックします。
- (イ) 新たに「証明書」画面が表示されますの で,「詳細」タブを選択します。

-	=工明⇒	×
	<u> </u>	
全般 詳細 証明のバス		
表示(<u>S</u>): <すべて>	✓	
フィールド	値	^
「二 バージョン	V3	
ジリアル番号	00 ch=256PCA	
国著名アルコリベム 国著名ハッシュアルゴリズム	sha256	
1 発行者	Security Communication	
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	2009年5月29日 14:00:39	
一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	2029年5月29日 14:00:39 Security Communication	
079191	Security Communication	~
	プロパティの編集(E) ファイルにコピ・	-(C)
		OK
		UK

SCRoot2ca.cer

(ウ) フィールド項目から「拇印」を選択すると, 証明書の拇印が表示されますので,正しい値 であることを確認します。

文字列が下記と同じであるか確認してくだ さい。

"5f 3b 8c f2 f8 10 b3 7d 78 b4 ce ec 19 19 c3 73 34 b9 c7 74"(40文字)

※ 大文字/小文字の区別はありません。

- ※ お使いのPCによりスペースが「:」(コロ ン)で表示される等の差が生じる場合があ ります。
- (エ) 証明書の確認が終わった後、「全般」タブ
 を選択し、「証明書のインストール(I)」ボタンを
 クリックします。

	証明書	×
全般詳細証明のパス		
表示(<u>S</u>): <すべて>	¥	
フィールド	値	^
□ 有効期間の終了	2029年5月29日 14:00:39	
サブジェクト	Security Communication	
□ 公開キー 一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一	RSA (2048 Bits) 0a 85 ag 77 65 05 98 7c	
■ 577517 平 副の51 ■ キー使用法	Certificate Signing, Off-li	
基本制限	Subject Type=CA, Path L	
🔄 拇印アルコリズム	sha1	
	5f 3b 8c f2 f8 10 b3 7d 7	~
DI 30 60 12 18 10 D3 70 78 D4	+ CE EC 13 13 C3 /3 34 D9 C/ /4	
	プロバティの編集(E) ファイル	נ⊐ピ–(<u>с</u>) ОК
		ОК

	証明書
全	般 詳細 証明のパス
	「「」 証明書の情報
	・リモート コンピューターの ID を保証する ・ レモート コンピューターに ID を評明する
	 ・電子メールを保護する
	 ソフトウェアがソフトウェア発行者の送信であるか確認する
	案行先: Security Communication RootCA2
	発行者: Security Communication RootCA2
	有効期間 2009/05/29 から 2029/05/29
	証明書のインストール(1)」 発行者のステートメント(5)
	ОК

(オ) 証明書のインポートウィザードが表示されますので, 証明書の登録(インポート)を開始するために, 保存場所に「現在のユーザー
 (C)」をチェックして,「次へ(N)」ボタンをクリックします。

	×
● 🥩 証明書のインポート ウイザード	
証明書のインボート ウィザードの開始	
このウイザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピー します。	
証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、デーがを保護したり、またはセキリティで係 議されたキットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるらス テム上の構成です。	
統行するには、[次へ]をクリックしてください。	
次へ(N) キャンセ	JL

(カ)「証明書の種類に基づいて、自動的に証 明書ストアを選択する(U)」にチェックして、「次へ(N)」ボタンをクリックします。

● 🝠 証明書のインボート ウィザード	
57028-31-7	
(#1996)ムトアン 証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。	
Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。	
● 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを違択する(以)	
○ 証明書をすべて次のストアに配置する(P)	
証明書ストア:	
$> m(TT)_{corr}$	
次へ(N) キャン	セル

(キ) 証明書が正しく登録(インポート)される と、完了画面が表示されますので、「完了(F)」 ボタンをクリック後、メッセージが表示されま すので「OK」ボタンをクリックします。

📀 🐓 証明書	10インポート ウイザード 	×
証明	書のインボート ウィザードの完了	
[完了]	をクリックすると、証明書がインポートされます。	
次の設 選択 内容	定が指定されました: <u>たれた証明得フォア</u> 近明書 証明書	
	完了(E) キャンセル	
	証明書のインポート ウィザード	
	(〕 正しくインポートされました。	
	ОК	